

アナ・カレニナ

Boris Eifman's
Anna Karenina

台本・振付:ボリス・エイフマン
Libretto/Choreography: Boris Eifman

音楽:ピョートル・チャイコフスキー
Music: Pyotr Tchaikovsky

装置:マルティニシュ・ヴィルカルシス
Scenery: Martins Vilksaris

衣裳:ヴァチスラフ・オークネフ
Costume: Vyacheslav Okunev

照明:グレブ・フィリチンスキー / ボリス・エイフマン
Lighting: Gleb Filshinsky / Boris Eifman

芸術監督:デヴィッド・ビントレー
Artistic Director: David Bintley

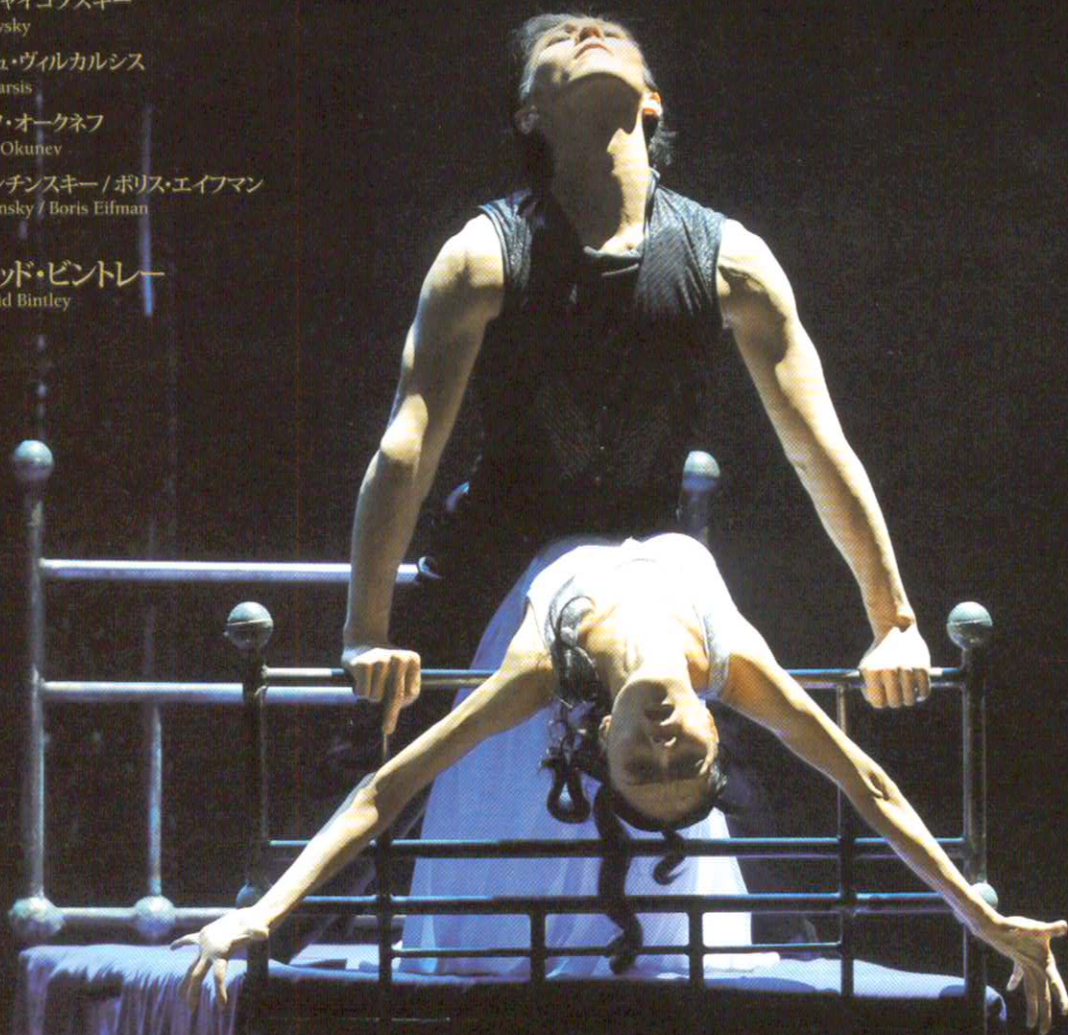
2012.

3.16 (金) 7:00

17 (土) 2:00
7:00

18 (日) 2:00

20 (火・祝) 2:00



新国立劇場

中劇場 PLAYHOUSE

2011 / 2012 シーズン・特別支援企業グループ

住友化学 TBS TOYOTA 住友

シリーズ協賛: KAO

チケット料金 (税込):

S席 10,500円 / A席 8,400円 / B席 6,300円
C席 4,200円 / D席 3,150円

ボックスオフィス 03-5352-9999
<http://www.nntt.jac.go.jp/ballet/>

舞台写真: 瀬戸秀美

美しくも狂おしい名作の再演。あの熱狂を再び!

ロシアの文豪トルストイの有名な同名小説を、ロシア・バレエ界の鬼才と謳われるボリス・エイフマンがバレエ化した『アンナ・カレリーナ』。エイフマン特有の人物の内面を鋭く抉り出すような深い表現と、身体表現の可能性をつきつめた高度なテクニックを、新国立劇場バレエ団は2010年の初上演で披露しました。さらに表現力、テクニックとも磨きのかかったダンサーたちによって深みを増したステージをどうぞお見逃しなく!

ものがたり
 伯爵夫人であるアンナ・カレリーナは、陸軍士官のヴロンスキーと出会う。夫と子供のあるアンナに一目惚れしたヴロンスキーの情熱をアンナは避けようとするが、いつしか恋に落ちてしまう。やがてアンナとヴロンスキーは郊外で暮らし始める。幸せの絶頂にある二人。しかし、世間の目はアンナに冷たく注がれ、次第に居場所を失っていく。



アンナ Anna			カレリーナ Karenin		
厚木三杏 Atsugi Mia (16日・20日)	ニーナ・ズミエヴツ Nina Zmievets (17日 2:00・18日) [ボリス・エイフマンバレエ劇場]	長田佳世 Nagata Kayo (17日 7:00)	山本隆之 Yamamoto Ryuji (16日・20日)	オレグ・マルコフ Oleg Markov (17日 2:00・18日) [ボリス・エイフマンバレエ劇場]	福岡雄大 Fukuoka Yudai (17日 7:00)

ヴロンスキー Vronsky			台本・振付: ボリス・エイフマン
			Libretto/Choreography: Boris Eifman 現代演劇界の第一人者であり、サンクトペテルブルグ国立アカデミー・バレエ劇場を創設、同劇場現芸術監督。77年、レニングラード・ノーヴォイ・バレエ団(《現ボリス・エイフマン・サンクトペテルブルグ国立アカデミー・バレエ劇場》)を設立し、初期の『二声』(アラ・オシベンコ出演)『ブーメラン』などは強烈な反響をよんだ。これまでに制作した作品は約50本にものぼり、世界の古典文学をテーマにしたバレエ『白痴』、『かもめ』などは文化界に一大センセーションを巻き起こしている。現在、エイフマンが率いる劇場は人気を博し、世界的な名声を得ているエイフマンは長年にわたる演出活動において数々の賞及び称号を授与されている。
貝川鐵夫 Kaikawa Tetsuo (16日・20日)	オレグ・ガブシエフ Oleg Gabyshev (17日 2:00・18日) [ボリス・エイフマンバレエ劇場]	厚田康雄 Atsuji Yasuo (17日 7:00)	

※11月21日現在の情報です。出演者が変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

音楽 Music
 チャイコフスキー/交響曲第6番『悲愴』、
 弦楽セレナードハ長調 作品48より 他
 ※本公演は録音音源で上演されます。

公演日程 託児室利用可能日

2012年 3 Mar.	16 金 Fri	17 土 Sat	17 土 Sat	18 日 Sun	20 火・祝 Tue
開演時間	7:00	2:00	7:00	2:00	2:00

※予定上演時間 約2時間(休憩含む)
 ※開演は開演の45分前です。開演後のご入場は制限させていただきます。

託児室(キッズルーム「ドレミ」)がご利用になれます。
 来場予定日の1週間前までに下記へ電話予約。定員制。
 ●利用料金/0~1歳 2,000円 2~12歳 1,000円
 ●ご予約・お問い合わせ
 小学館集英社プロダクション HAS 総合保育事業部
 ☎0120-500-315 (土日祝を除く午前10~午後5時)

座席表

中劇場 906席

※壁際・手摺の近く、バルコニー、上層階の一部のお座席で、舞台が見えにくい場合がございます。ご了承ください。

チケット料金(税込)

S席	10,500円	A席	8,400円	B席	6,300円
C席	4,200円	D席	3,150円	Z席	1,500円



割引のご案内
 ◆高齢者(65歳以上)、学生、障害者、ジュニア割引がございます。ボックスオフィスにてお申し込みの際に割引をご利用の旨お知らせください。(高齢者、学生割引は、チケットぴあ一部店舗でもご利用いただけます。Webボックスオフィス・他のプレイガイドなどは受付できません。それぞれ、年齢を確認できるもの・学生証・障害者手帳が必要になります。)◆開演後、5席に障害がある場合、割引価格にて、1回目の休憩後よりご観劇いただけます。◆当日学生割引(50%割引/D席・Z席を除く):公演当日のみボックスオフィスとチケットぴあ一部店舗で販売。1人1枚。電話予約不可。要学生証。

備考 ●4歳未満のお子様のご同伴・ご入場はご遠慮ください。お子様につきましても1人1枚チケットをお求めください。●公演日、席種によってはお求めにならないことがあります。●車椅子をご利用のお客様はボックスオフィスまでお問い合わせください。●公演中止の場合を除き、チケットの変更及び払い戻しはいたしません。

※Z席26席は、公演初日に先がけて全日程各12枚を新国立劇場Webボックスオフィス(PC&携帯)にて抽選販売いたします。公演前日の残席と14席を公演当日ボックスオフィスにて一般販売。いずれも1人1枚、電話予約不可。

◎「アンナカレリーナ」Z席Web抽選販売のスケジュールは以下のとおりです。

Z席Web抽選受付期間	2012年3月14日(水) 11:00~3月15日(木) 11:00
Z席Web抽選結果発表	2012年3月15日(木) 18:00頃

交通のご案内

- 京王新線(都営新宿線乗入)新宿駅より1駅、初台駅中央口直結 KEIO NEW LINE, HATSUDAI STATION (京王線は止まりません。)
- 山手通り、甲州街道交差点。首都高速4号線新宿出口・初台出口 劇場地下に駐車場があります。なおご観劇の際は、駐車料金を割引いたします。

151-0071 東京都渋谷区本町1-1-1 TEL.03-5351-3011(代表)

前売開始 2011年12月11日(日) 10:00~
 Booking Opens from Sun. 11, Dec. 2011, 10:00 am

ボックスオフィス
 Box Office
03-5352-9999
<http://www.nntt.jac.go.jp/>
 Web ボックスオフィス(PC、携帯共通)
<http://pia.jp/nntt/>

携帯版ボックスオフィスはこちら

チケット取り扱い (C・D席のお取り扱いにはボックスオフィスとチケットぴあのみです。)

チケットぴあ TICKET PIA	0570-02-9999 (Pコード 410-406) http://pia.jp/t/ (PC&携帯)
イープラス E PLUS	http://eplus.jp/nnttballet/ (PC&携帯)
ローソンチケット LAWSON TICKET	0570-000-407 (Lコード 35122) http://l-tike.com/ (PC&携帯)
CNプレイガイド CN PLAYGUIDE	0570-08-9990 http://www.cnplayguide.com/ (PC&携帯)
東京文化会館TS TOKYO BUNKA KAIKAN	03-5685-0650 http://www.t-bunka.jp/ (PC)

JTB・近畿日本ツーリスト・日本旅行・トップツアー ほか

グループでのお申し込み:10名以上でご観劇の場合は新国立劇場営業部 TEL.03-5351-3011(代表)までお問い合わせください。

新国立劇場
 NEW NATIONAL THEATRE TOKYO

最新情報が満載のウェブサイト。ぜひご覧ください。
 新国立劇場 検索